

(別紙 1)

主な御意見の主旨	考え方
●「5. (1) 継続的に国土の状況を把握し、関係機関及び国民に提供するための取組」について	
・改測が間に合わない三角点の精度確保のため、公共測量によって得られた成果を活用することを提案。また、2等水準路線についても改測の実施を提案する。	・本文に記述してありますとおり、三角点や水準点については定期改測等の扱いを見直すこととしております。いただいた御意見も参考にさせていただきつつ、三角点及び水準点に関する施策を適切に進めて参ります。
・標高データについて、「航空レーザ測量データ等について、関係行政機関等と連携しつつ、既存データや新規整備データの統合、管理、提供を行い、我が国の効果的な国土管理や災害対策への活用に資する」という内容を提案する。	・標高データ等について、関係行政機関等との連携や、災害対策への活用等については、当該部分のほか7. (1)「産学官における連携・協力」の部分でも言及しているところであり、御提案の主旨も踏まえながら、適切に対応して参ります。
●「5. (5) 災害時における国土の状況を把握し、関係機関及び国民に提供するための取組」について	
・「地殻変動観測や緊急空中写真撮影、航空レーザ測量、航空機からのレーダー観測、衛星画像の活用等により現況を把握し、災害現況図等の分かりやすい資料として、その成果を提供する」という内容を提案する。	・本文においては、災害時の状況把握の手段として、緊急空中写真撮影等主なものを挙げさせていただいております。施策の実施に当たっては、御意見も参考にさせていただきつつ適切に取り組んで参ります。
●「6. (1) 行政機関が保有する測量の成果等の地理空間情報を流通・活用しやすくするための環境整備についての取組」について	
・行政機関等における地理空間情報の活用について、インターネットにかなり限定した書き方になっているが、これまでの空中写真等の複製頒布や、加工を施した上での提供といった施策も必要。民間等の技術や販路に任せるので記述をしないという考えもあるかと思うが、成果の活用を躊躇しているエンドユーザ（特に行政）への提供方法が「インターネット等」といった記述だけでは不足である。	・地理空間情報の提供及び利活用的手段として、インターネットが中心的役割を担うようになってきている状況を踏まえ、「インターネット等」と例示しております。施策の実施に当たりましては、御意見も参考にさせていただきつつ適切に取り組んで参ります。

●「6. (3) 人材育成・知識の普及」について	
・国家試験による資格取得者と指定学科卒業による資格取得者の差別化や、資格更新制度の導入など、測量士資格に関わる改善を行うべき。	・測量士制度について地理空間情報分野の技術の発展に対応できるよう、御意見を踏まえ引き続き測量士資格制度の改善等に取り組んで参ります。
・『地図と測量の科学館』の公開について、「公開」を「インターネットでの公開」にすることを提案する。	・地図と測量の科学館の概要については HP 上での情報提供を従来行っているところですが、更なる普及啓発の推進に向けて御意見も参考にさせていただきつつ適切に取り組んで参ります。
●「7. 連携・協力と技術・研究開発に関する取組」の概要について	
・「技術の進歩は日進月歩であることから、自ら常に長期的視点に立って」の部分は、リードしていくという観点から「先導的役割を担い」などの記述を追加することを提案する。	・その後の文章に記述させていただいたとおり、「先端的な技術研究開発を積極的に実施する」こととしており、御指摘の主旨も踏まえつつ、当該分野について積極的に進めて参ります。
●「7. (1) 産学官における連携・協力」について	
・海域の地理空間情報との連続性の確保については、国土強靱化の観点でも重要な沿岸域の津波対策という観点からも「関係機関等の連携を図る」ではなく、シームレスな地理空間情報の整備に持っていくことが必要。特にデータの 3 次元化が重要である。	・シームレスな地理空間情報や沿岸域の津波対策等、ご指摘の施策を行うに当たっては、関係機関の連携は不可欠であると考えております。ご指摘の通り地理空間情報のシームレス化や 3 次元化は重要な課題であると考えておりますので、御意見も参考にさせていただきつつ適切に取り組んで参ります。
●「7. (2) 国際連携・協力」について	
・場所情報コードの国際標準化を目指すことを追記することを提案する。	・場所情報コードの活用等については、7. (1) に記述させていただいておりますとおり、施策の重要性を認識しているところであり、御意見も参考にさせていただきつつ関連する施策を積極的に進めて参ります。
●「7. (3) 研究開発の推進」について	
・地図のトポロジー化など、必要な研究を実施し、成果を一般に容易に利用できる形で提供すべき。	・地理空間情報の利活用の拡大につながる研究の実施等、政策課題に対応するための技術・研究開発について、御意見も参考にさせていただきつつ適切に実施して参ります。